

のしも館田さだい...
品書きを増やしていけ「さまざまなPR事業を展開」
（増し）

床上30センチの綱渡り



スラックラインを体験する参加者。名古屋市北区の県スポーツ会館で

スラックライン 名古屋で体験会

ニユースポーツ「スラックライン」の楽しさに触れ
てもらおうと、県教育・ス
ポーツ振興財団は二十一

スラックラインは、低い

位置で綱渡りをする競技。
五センチ幅のベルト状のロープ
の上で、バランスを取りな
がら膝を屈伸させたり、体
を前傾させたりと、さまざ
まな演技を試みる。バラン

ス感覚や体幹を鍛える効果
も高いという。

七月五日に日本スラック
ライン連盟の公認大会「ギ
ボン・スラックラインカ
ップ二〇一四」が、碧南市
臨海公園ドームで開かれる
のを前に体験会を企画し
た。会場には、床から三十
センチの高さに長さ三メートルのロー
プを用意。親子連れらが指
導員の補助を受けながら、
片足立ちや歩行に挑戦し
た。

名古屋市第一幼稚園の加
藤いろはちゃん(五)は「ロ
ープから落ちないよう頑張
張るのが楽しい。指導員と
手をつながなくても歩ける
ようになってうれしかった」と話した。